

姫町能

能 道成寺

能 千手

野曲之舞

観世 芳伸
久田 三津子

狂言 萩大名

茂山 千五郎

仕舞 頼政

大槻 文蔵

仕舞 遊行柳

クセ

野村 四郎

舞囃子 安宅

延年之舞

観世 清和

能 道成寺

久田 勤鷗

平成30年

9月24日(月・祝)

午後1時30分 開演 (12時30分 開場)

主催 一般財団法人 能 姫町財団

後援 名古屋市
中日新聞社

東海ラジオ
愛知芸術文化協会(ANET)

ご協賛 株式会社 安藤・間
岩波建設株式会社

ワシントンホテル株式会社
本州建設株式会社

矢作建設工業株式会社
ミソノサービス株式会社

能 姫町財団記念公演

番組

本日の演目解説 土屋恵一郎(明治大学学長)

狂言

萩大名

大名 茂山千五郎

太郎冠者 茂山 茂
庭の亭主 丸石やすし

後見 井口竜也

仕舞

頼政 遊行柳

大槻文蔵 野村四郎

八神孝充 下川宜長
上田貴弘 武田友志

舞囃子

安宅

観世清和

安福光雄 大倉源次郎

笛 藤田六郎兵衛

休憩十五分

後見 大槻文蔵 下川宜長
観世芳伸

地謡 伊藤裕貴 八神孝充
松山幸親 清沢一政

坂口貴信 山階彌右衛門
山田義高 観世清和



◆千手(せんじゆ)

【あらすじ】平重衡は、清盛の五男で、一ノ谷合戦では、大手(正面)の陣となった生田ノ森方面の副将でしたが、戦に敗れ、捕われて鎌倉に護送されます。鎌倉では、狩野介宗茂に預けられ、幽囚の身で世の無常を嘆いています。源頼朝は、この若くりりしい平家の御曹子に、少なからず同情を寄せ、自分の侍女で、手越ノ宿の長者の娘である千手ノ前をつかわし、後いくばくもない命のつれづれを慰めます。ある春の雨の降る夜、宗茂は重衡に酒を勧めようとやって来ます。そこへ、千手も琴、琵琶をもって訪れます。重衡は、先日、千手を通じて頼朝に願ひ出てあつた出家の望みがかなわぬことを告げられ、これもまた、父清盛の命令とはいながら、南都(奈良)の仏寺を焼いた罪業の報いかと嘆きます。千手は重衡の心中を思いやり、酒の酌をし、朗詠をうたい、舞をまっつて、心をひきたせようとしています。重衡も興にのつて、琵琶を弾くと、千手も琴を合わせ、夜の更けるまで、つかの間の小宴を楽しみますが、翌朝、重衡は勅命によつて、また都へ送り帰されることになり、鎌倉を出立します。千手は、その後姿を涙ながらに見送るのでした。

◆道成寺(みちなりやうじ)

【あらすじ】紀州道成寺では、ながらく釣鐘がなかつたが、此度再興され、今日が吉日なので鐘楼に上げ、供養をすることになります。住僧は能力に、その事を命じ、故あつて女人禁制である由をも同時に触れさせます。やがてそこへ、この国のかたわらに住むという一人の白拍子がやつて来て、鐘を拜ませてくださいと頼みます。能力は一度は断わりますが、たつての頼みに、舞を見せてくれるならと、供養の場所へ入る事を許します。白拍子は喜んで、烏帽子を借り受け、乱拍子を踏み、舞をまいます。人々が寝入つた隙を伺つて、鐘を落とし、自分はその中へ消えます。へ中へ物す、こい音と地響きに驚いた能力は、鐘楼に来て鐘の落ちた事を知り、住職に報告します。住職は、他の僧侶達に、昔、まなこの莊司の娘が、一人の山伏を恋したが、男は、娘を捨てて、この寺に逃げ込み鐘の中に隠れた。そのあとを追つた娘は、蛇体となつて日高川を渡り、その鐘に巻きついて、中の山伏を取り殺したという話を物語ります。そして、先刻の白拍子も昔の女の怨霊であろうと、他の僧侶と共に祈ります。すると鐘は上がつて、中から蛇体の鬼女が姿を現します。僧達の必死の祈禱に、蛇は自身の吐く炎に身を焼き、日高川の深淵に姿を沈めます。

能 姫町財団の賛助会員を随時募集しております

賛助会員の皆様には、公演をはじめとする催しの先行案内、優先予約、割引優待等のご案内をさせていただくなど、特典がございます。この機会に賛助会員としてご参加いただけましたら幸甚に存じます。

■入金方法

郵便振替用紙（振込料金当方負担）にて会費を納入してください。
会費納入をもちまして、ご入会とさせていただきます。

振込口座：00870-9-217363

■入会資格

趣旨にご賛同いただける方であれば、入会資格は問いません。

■会費と特典（一年間）

個人会員	一口	1万円	チケット等優先予約
	五口以上		チケット等優先予約 参加費・入場料の20%割引 ご本人様ご招待
	十口以上		
団体会員	一口	10万円	チケット等優先予約 参加費・入場料の30%割引 (3名まで)
法人会員	一口	20万円	チケット等優先予約 参加費・入場料の30%割引 (3名まで)

※お申込みは何口でも結構です。入会金は必要ありません。

備考

※入会後は、お送りする郵便振替用紙で会費をご納入ください。尚、年度内（毎年10月1日～翌9月30日）に中途ご入会いただきました場合も、その年度終了までの会費とさせていただきます。（但し、今日より9月末日までの入会も10月1日よりと致します）
※賛助会員の会費の用途は、年度ごとにご報告いたします。

入会ご希望の方は左記の振込口座に会費を納入していただくか、下記までご連絡をいただければ、振込用紙をお送り申し上げます。

一般財団法人 能 姫町財団

TEL：052-265-5158 FAX：052-265-5392

姫町能チケット料金

◆ S席(正面)	18,000円(前売 15,000円)
◆ A席	15,000円(前売 12,000円)
◆ B席	12,000円(前売 10,000円)

※払い戻しは致しかねます。

チケットのお求め・お問い合わせは

・電話申込 052-265-5158

・FAX申込 052-446-6025

お名前・ご住所・電話番号・チケットの種類・枚数をご記入ください。

・WEB申込 <http://hisadakan-oh.com/>

・名古屋能楽堂 052-231-0088

受付完了後、チケットを送付します。送付の際に振込用紙を同封します。
お手数ですが、料金をお振込ください。

◆御案内

一、都合に依り曲目、出演者に変更があるかも知れませんが予めご承知下さい。

一、録音、撮影等はかたくお断り致します。

一、携帯電話等はあらかじめ電源をお切り下さい。

一、幼児のご入場は勝手乍らお断り致します。



名古屋能楽堂

〒460-0001 名古屋市中区三ノ丸一丁目1番1号

TEL.052-231-0088

FAX.052-231-8756

<http://www.bunka758.or.jp/>